

山王パークタワー クリスマスコンサート

Sanno Park Tower

Christmas Concert 2019

会場:山王パークタワー1F ロビー(東京メトロ「溜池山王駅」直結) / 無料

★12/4 Wed. 18:30-19:00 室内合唱団 harmonia ensemble (ハルモニア・アンサンブル/アカペラ四重唱)



<プログラム>(予定)
 もろびとこぞりて
 Ave verum corpus/Mozart
 ひいらぎかざろう
 牧人ひつじを
 We wish you a merry Christmas
 赤鼻のトナカイ
 あわてんぼうのサンタクロース
 Hallelujah!

2009年4月に、高水準の合唱演奏の実現による日本の合唱文化の発展を目的として結成されたプロフェッショナルの室内合唱団。ルネサンスから現代音楽までの幅広い合唱音楽をレパートリーとし、日本の作曲家への委嘱活動も積極的に行っている。また、海外公演を積極的に行い、日本の合唱音楽を世界へ発信している。第40回トゥール国際合唱コンクール(仏)グランプリ及び聴衆賞、第10回世界合唱シンポジウムに日本を代表して招聘。主催公演の他、全国各地の合唱祭への招待、芸術鑑賞教室、音楽教材のCD録音、BS-TBS「日本名曲アルバム」、NHK Eテレ「ららら♪クラシック」へのTV出演など、多岐に亘り活動している。2020年7月には、第12回世界合唱フェスティバルへの招聘が決定している。

★12/19 Thu. 18:30-19:00 弦楽四重奏 (ヴァイオリン×2、ヴィオラ、チェロ)



<プログラム>(予定)
 クリスマスソングメドレー
 チャイコフスキー：
 バレエ組曲「くるみ割り人形」より
 “花のワルツ” 他

成原 奏 (第1ヴァイオリン)

桐朋女子高等学校、桐朋学園大学卒業。在学中ハンガリー・リスト音楽院にてD・コバーチ氏のマスタークラスを、スイス・シオン国際音楽祭にてティボール・ヴァルガ氏のマスタークラスを受講。93年芸術の森劇場新人オーディション合格。第23回東京国際芸術協会新人オーディション合格。第8回レ・スプレンドルコンクール室内楽の部奨励賞。06年イタリア・パルマに留学。C.シスコヴィッチ氏に師事。在学中の95年よりロイヤルチェンバーオーケストラに参加、首席奏者も務める。また、ソリストとしても共演している。現在、ソロ・室内楽で活動する他、国内のオーケストラ・室内合奏団等にて客演首席奏者としても活動している。これまでに中山朋子、鷺見健彰、C.シスコヴィッチの各氏に師事。室内楽を影山誠治、名倉淑子、千本博愛の各氏に師事。

渡邊 田鶴野 (第2ヴァイオリン)

国立音楽大学附属音楽高等学校を経て同大学を卒業。桐朋学園オーケストラアカデミー研修課程修了。これまでに嶋田初子、石橋洋子、石井志都子、藤原浜雄の各氏に師事。プラムス クアルテットメンバー及びアンサンブル ファータモルガーナのコンサートミストレスを務める。現在ソロ、室内楽、オーケストラ奏者として活動している。

佐藤 由紀 (ヴィオラ)

六歳よりバイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科を経て同大学を卒業後、桐朋オーケストラアカデミー研修課程を修了。現在室内楽、オーケストラ、ミュージカル等で活躍中。これまでにヴァイオリンを辰巳明子、篠崎史紀、藤原浜雄、館市正克、朱貴珠、浅川多美子の各氏に、室内楽を江藤俊哉、原田幸一郎、廻由美子、木村徹の各氏に師事

寺田 達郎 (チェロ)

愛知県岡崎市生まれ。鈴木メソードによりチェロを始める。桐朋学園大学卒業。チェロを久保田顕、中尾恵子、毛利伯郎、林俊明、チョー・ヨン=チャンの各氏に、室内楽を東京カルテット、パノハカルテット、岩崎淑、藤井一興に師事。第11、13回宮崎国際音楽祭、東京チェロアンサンブル、めざましクラシックス、ヤングブラハ国際音楽祭ガラコンサート等に出演。また、名古屋音楽学校のイギリス公演にソリストとして同行。

2013年6月にはアメリカのHot Springs Music Festival に招待され室内楽を演奏。またトリオムジックレーのメンバーとしてピティナ主催のピアノトリオ全曲録音プロジェクトに参加している。大阪交響楽団を経てソロ、室内楽の他、全国の主要なオーケストラで客演首席奏者として出演している。